

# モニター通信 No. 6

皆さんから寄せられた「モニター通信2月分」を紹介します。

## 「土浦市の消費生活モニターに参加して思ったこと」

～市の消費者行政やセミナー・消費生活展などに参加して感じたことをお書きください。～

### モニターから No. 1

私は毎年消費生活モニターに参加して、色々と世の中の事に感覚的に興味を持つ事が出来て大変良かったと思っています。現在、これ程地政学的に左右されることは、誰もが否めないと思います。昔は日本国内だけの問題として世界中で起きている事象をないがしろにして生きていたが、現在は世界で起きている小さな事でも無視出来ないと思います。一消費者としても、毎日安閑と過ごしていけない現実を突きつけられていると思います。私達は賢い消費者として、健康で豊かに長生き出来るように構築していく事が求められていると思います。

日本が世界の中で一つ光っている国であるように、私達一人ひとりが十分な知識と教養を持ち、世界の雄としていつまでも輝き続けるよう、微力ながら日々の生活に邁進していきたいと思っています。

### モニターから No. 2

消費生活モニターはもう何年も続けています。私は自分のだまされやすさを自覚して、少しでも賢い消費者になりたくて参加したのですが、消費生活展を見て消費者の行動が単に商品やサービスを購入するだけにとどまらず、地球環境など様々な分野にまで影響を与えていることを知って、消費者としての自覚が大切だと思うようになりました。

また2か月に一度送られてくるモニター通信も読むのが楽しみです。他のモニターの方がどのように考え、どんな暮らしをされているのか、興味深く読んでいます。私の場合、友人や知人との会話の中で、今大きな問題となっている特殊詐欺や悪質商法は出てきません。意識的に避けているのではなく、何となく話題にならないのです。そういった点でもモニター通信は、他の方と消費者問題について意見を交わしたりしているような気がします。ただ友人や知人、他のモニターの方たちとだけに限らず、もっと一般的に消費者同士の結びつきは大切だと感じます。消費者一人一人の意見を企業が取り上げてくれることは難しくても、それがまとまって大きな声になれば企業も無視できなくなってくるのではないのでしょうか。

私は人工甘味料が体に悪いと知ってから、これらが入っている食品を避けるようになりました。雑誌やネットでも取上げられている話題ですから、知っている人は多いと思います。しかし人工甘味料の入っている食品は減りません。私のように避けている人は他にもいるはず。なぜ人工甘味料の使用が減らないのか、それは消費者の声が企業に届いていないことも理由の一つであると思っています。

### モニターから No. 3

この表題により当モニターに参加して数年になりますが、大変勉強させていただきました。また、会社より米寿の祝いをいただき今後の人生も楽しく生きていきたいと思いました。さて、モニター人生を振り返りますとここ数年間何を勉強してきたのか、何もつかんではないののではないかと過去を反省しました。いただいた資料は身に付けていません。ただ楽しくモニターを務めさせていただきましたが、恥ずかしい次第です。これからの1年間もう一度勉強させてください。

当会で一番必要な勉強はすべての事象に関する「契約」と思いました。モニター通信テーマ報告でも契約に関する事項が多いかと思いました。是非とも契約にかかわる各事象を勉強させてください。お願いします。

### モニターから No. 4

私は残念ながらセミナーには参加することができませんでした。「相続と争族」という最後のセミナーも全部聞くことができませんでした。「高齢者暮らしの危険対策」の案内を頂いたのですが、申し込みをすっかり忘れてしまいました。これこそ知っておきたい講座でした。広報「つちうら」でくらしや消費生活に関連するテーマとした講座を開催している日程を知らせているのですが、これも見過ごしてしまいました。「土浦いきいき出前講座」等、いろいろ勉強したかったです。

高齢になると外へ出る機会が減るので、「モニター」をやらせて頂いた事は、生活をしていく上でとても張りが出ました。行動範囲を広げていろいろな事に参加させてもらい、活動的な高齢者になりたいと思っています。

### モニターから No. 5

毎日、沢山の情報を見たり聞いたりしていますが、日々の忙しさにかまけて「考える」という事を疎かにしてしまっていた様に思います。今回初めて消費生活モニターをうけさせていただきましたが、自分の関心が無い事も含めて様々な事を考え、文章化する事で色々な気づきがありました。その中で消費者は常に学んでアンテナを高く持ち続ける事が重要だと感じました。多量の情報の中で生活している私達ですが、情報を正しく選別して情報弱者にならないようにしなければならぬと思います。

消費生活展には参加できず残念でしたが、通信テーマを通して皆様の考えを読ませていただく事でとてもいい勉強になりました。ありがとうございました。

### モニターから No. 6

モニターになってからの1年間は、あっという間でした。隔月のモニター通信では、他のモニターの方々のそれぞれの考え方や行動を知ることが出来て、大変参考になりました。自分はこういう考え方だけれど、別のこんな考え方もあるのだなあとか、この次はこんなことを試してみようかな等と、自分の生活を改めて考え直す良い機会を与えてもらったと思っています。隔月のテーマに関して言えば、タイトルこそ違いますが、内容は昨年と同じようなものが多く、もう少し目新しいテーマが欲しかったです。

セミナーももう少しあると嬉しかったですね。センターには今年も、いろいろな相談が持ち込まれたと思いますが、その中の問題点や、今までなかったようなトラブルも取り上げて欲しいで

す。また高齢化社会が進むにつれての成年後見制度の問題点や改正点、最後に1人になった時の手続きを行ってくれる業者と消費者間のトラブル等、新しい問題が次々と現れています。セミナーに取り上げて欲しい問題です。今後に期待したいと思います。

最後に1年間、スタッフの皆様に変にお世話になり、ありがとうございました。私自身も相談にのって、解決して頂きました。心より感謝致します。

#### モニターから No. 7

消費生活モニターに参加して4～5年になる。毎年、期末になると継続の案内が同封されている。あ～、1年経ったんだと思っている。毎回、同じようなテーマが続く事も多いが、過去を振り返ってみると世の中の今を反映していたり、また自分の思いが進化している事に気付き面白い。

はじめは、消費生活モニターに参加する人が皆、似たり寄ったりの感覚の人が多く、いわゆる堅実・真面目、そして地味な人が多いと感じた。だが、ここ2～3年は男性の参加者も増えたように感じられる。団塊の世代の人々が時間も出来、そろそろ時間を持て余してきたのだろうか？ 暇な時間にちょっと？ と思つての参加も増えたのだろう。もちろん、名前も年齢も性別もはっきりとは分からないが、少し違った思考も目にするようになり面白く、全員分の意見に目を通すようになった。毎年発行される「くらしの豆知識」もゆっくり見ると、消費者トラブルだけでなく、介護を含め知って得する情報や、今さら人に聞けない？ ような話が満載という気がする。

歌謡を含め良き昭和を懐かしんでいる風潮だが、歴史は繰り返すのかも実感する。昭和に続く平成・令和を生きる各年代の人々の考えや生き様を同じテーマに沿って聞いてみたい。きっと、ポンと手を打つ新しい景色が見えてくるのかと思うと楽しくなる。人生100年時代と言われる。昭和の時代を生き抜いている人々が、まだまだ充分元気だという事になるのか？

#### モニターから No. 8

ボランティア的なお手伝いは、体力が続く限りすることが自分への備えと考え、機会あるごとに参加（出席）するように心掛けています。社会一般の流れに少しでも遅れないよう自助努力していると自負しています。今回も仲間に入れて頂いたことに感謝しています。「モニター通信」を読み参考になることは多々有りますが、積極的に取り入れて「日々の生活」に活用することは、なかなか難しいと思っています。

《消費生活展に参加して感じたこと》

- 1 事前に当日の活動内容については、書類で知らされていたが「当日集まった席」では、配置場所・役割分担・異常時の対応等の現地説明は特に無かった。
  - ※ 難しい事柄ではない。この程度のことは、知って居るだろう。わざわざ言なくとも（説明しなくとも）大丈夫……。との思惑が有った様に思われた。
- 1 配置場所で、何をどうするか？等の具体的な説明はなかった。開始時間が来ても、何をやる等は分からなかった。
  - ※ 声出し一つにしても、自分達が勝手に考え案内した。（その位は、常識的な範囲でやるだろうと、理解しているようだった）初めて、この仕事をした人は、声掛けもせず黙って机の前に立っていた。
  - ※ 要領の良い人（消費生活モニター女性）は、指定場所から離れ仕事をせず、無料で受

け取れる品物集めに没頭した。(数分間指定の場所にはいなかった。お客様も無かったために作業に滞りは無かった。)

※ 指定された場所に戻っても、私語することに夢中で仕事をする気配はなかった。(これを観て承知している消費生活センターの「職員(上司)」も全く注意することはなかった。)依頼していることなので、言いづらい・言い過ぎたらまずい・言うことにより齟齬を買う?等の事柄を心配している様であればこれからは是正して欲しい事柄と思っている。

1 配置表(場所時間・人員指定)に間違いがあった。指摘をすると・・・。

担当者は、皆さんで相談をして適当にお願いしますとの説明・・・。相互に相談する機会も全く無かった。この為休みを多目にする者・休めない者・配置場所を移動しなければならないのに移動出来ない者等があり、無言の内に「不穏な空気になった」のを、知っていますか?

※ 印刷物に間違いがあったので、これからの時間はこの様に訂正します。と説明する事柄だと思えます。(寄せ集めの集団が話し合いもせずに決めることは不可能な事柄です)

1 利用者の土足厳禁(靴からスリッパへの履き替え)について

体育館の床面管理(床面保護・劣化汚れ防止)からの施行で有ると思われるが、スリッパ管理(清掃・消毒)が無防備であることを、考慮すると如何なものかと考える。体育館床全面にビニール等を張り、土足で入場させるべき事柄と思えます。これが出来ないものであれば、屋外で同様催事を行う。(※ 雨天時は、中止も止むを得ない事柄と思えます。スリッパの移動・整理等は、ゴム手袋をして行う行為だと思えます。)

《雑感》

1 一年間に亘って、多岐多様な経験をさせて頂き有り難うございました。各自の考え方を当消費者センターでは、どの様に受け止め「検討・論議・報告・実行」しているのかを、知りたいと思えます。

機会が有りましたら、是非お聞かせ頂きたく存じます。

1 消費生活センターの職員は、毎回同じような事柄を行っていますが、私達は、その都度「経験・人員・年齢」等違った者が集まる集団、そのことを理解(念頭)して「一からの」説明・質疑応答が必要に感じ、失礼ながら一言申し上げました。

## モニターから No. 9

消費者モニターを今年度も引き受けて、その都度テーマに関して考えてきた。わたしはテーマについてレポートを書くときに、まず自分の考えていることを書いてみるが、最終的には送る前に、隣近所の人たちに話しかけてみることにしている。そうすると、別な観点からの話がきけることがある。それを参考にして、書きかけの原稿に書き足す。また、数週間で全モニターのレポートがまとめられて送られてくるので、それをまた隣近所の人たちに見せる。こうして、モニターを引き受けているのはわたしだが、隣近所の人たちの意見・考えもが反映されることになる。有意義な一年間でした。

## モニターから No. 10

土浦市の消費生活モニターに参加させていただいた事で、日々の消費行動を改めて見直す貴

重なる機会となりました。特に興味を持ったテーマは「グリーン志向消費」と「フードバンクの利用・食品の寄付の有無」です。環境に配慮した商品選びが未来につながることを実感し、小さな選択の積み重ねの大切さを学びました。また、フードバンクが食品ロス削減と生活支援の両面で重要な役割を果たしていることを知り、地域で支え合う仕組みの意義を強く感じました。今後は学んだことを日常生活に生かしていきたいと思います。

残念ながらイベントや消費生活展への参加ができず、また機会がありましたら、ぜひ参加させていただきたいと思います。そしてさらに学びを深めることが出来ればと考えています。

一年間、消費生活センターの皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。

#### モニターから No. 11

今年度は、くらしのセミナーに参加することができました。高齢者は、自宅での不慮の事故が非常に多い。階段での事故はもとより、居室での事故。座布団やカーペットのめくれなど、わずかな段差でもつまずきやすく、大きな事故にも繋がりやすい。セミナーで学ばせていただいた内容を市内在住の高齢の親にも共有することができました。有意義なセミナーでした。次に、相続＝争続のセミナーは、超高齢化社会が進む現代社会において、身近な問題として今後も取り上げていただきたいテーマのひとつだと感じられました。

また、長引く物価高騰で家計の見直しを考える世帯が多いと痛感する昨今、投資について正しい知識を身に付ける必要性を感じております。今後、くらしのセミナーで取り上げていただきたいテーマとして「新NISA」「iDeCo」の基本的な内容を学ぶセミナーの開催を希望致します。投資のメリットだけではなく、主にリスクや契約時の注意事項を学習できる初心者向けのセミナーの開催は、市民の消費生活を守る一助になるのではないのでしょうか。

年に6回のモニター通信の提出、消費生活展のお手伝い、くらしのセミナーへの参加などモニター活動を通じて、自立した賢い消費者にほんの少し近づけたように思います。ありがとうございました。感謝申し上げます。

#### モニターから No. 12

今回初めての参加でワクワクドキドキでした。でも私の思っていたモニターとは全然違っていました。暮らしの手帖の様に実際に売られている商品をテストして良かった事、悪かった事などを調べたり、町の大型店や小売店、スーパーマーケットなどに潜入して市場調査などをするのかと思っていました。しかし、全6回の与えられたテーマにそって考える中で全く知らなかったグリーン志向消費のこと、気になっていたフードバンクやフードドライブのことなどをテーマに取り上げて頂き、よく理解する事が出来ました。とても勉強になりました。又、他のモニターさん達の書かれた文章も興味深く大いに参考になりました。

短い期間でしたがとても良い経験となりました又機会があれば参加したいと思います。ありがとうございました。

#### モニターから No. 13

レポートを提出するために調べたり、他の方の提出されたものを読んだりして、家族や友達、職場の同僚などにもそのテーマについて意見を交換できたり、モニターで得た知識を教えてあげたり、有意義に過ごすことができました。いつもよりコミュニケーションをより取るようにな

ったと思います。その機会を与えてくれた、消費生活モニターへの参加、とても感謝しております。

1年間ありがとうございました。